

# 台パワー

(農研機構 野菜茶業研究所育成品種)

疫病、青枯病、モザイク病(PMMoV)複合抵抗性の台木専用品種です。

## 【特 徴】

- ・「台パワー」は、疫病、青枯病およびPMMoV(P1.2)に対して強度の抵抗性を持ち、接ぎ木個体の収量性に優れる台木用品種です。
- ・「台パワー」は、青枯病抵抗性のピーマン在来品種「三重みどり」と疫病抵抗性の素材系統「SCM334」との交雑後代系統に、PMMoV(P1.2)抵抗性のピーマン市販品種「ベルマサリ」を交雑した後代から選抜した品種です。
- ・「台パワー」は、疫病および青枯病に対して「ベルマサリ」より強い抵抗性を示し、PMMoV(P1.2)に抵抗性を発揮する  $L^3$  遺伝子を有します。
- ・「台パワー」の接ぎ木の難易は「ベルマサリ」と同等で、接ぎ木栽培時の収量は「ベルマサリ」台とほぼ同等です。

## 【栽培上の留意点】

- ・「台パワー」は疫病および青枯病に対して強度抵抗性を示すが、高温・高湿・高菌密度条件下では発病する可能性があるため、土壌消毒など他の耕種的防除法を併用してください。
- ・「台パワー」はPMMoV(P1.2)に対して過敏感反応型の抵抗性を示すため、PMMoV 及び ToMV(トマトモザイクウイルス)が発生している地域では、穂木に「台パワー」と同じ  $L^3$  遺伝子を有する品種を用いることが必要です。
- ・「台パワー」はPMMoV(P1.2.3)に対して抵抗性を示さないため、PMMoV(P1.2.3)が発生している地域では使用しないでください。
- ・「台パワー」の果実はピーマン型で辛みはないが、果面に凸凹があるため、青果用穂木品種としての利用には適しません。

## 「台パワー」の疫病・青枯病抵抗性検定結果(%)及びPMMoV抵抗性遺伝子の種類

| 品種・系統名          | 疫 病  |      | 青枯病  |      | PMMoV 抵抗性<br>遺伝子 |
|-----------------|------|------|------|------|------------------|
|                 | 発病株率 | 枯死株率 | 発病株率 | 枯死株率 |                  |
|                 | %    | %    | %    | %    |                  |
| 台パワー            | 4    | 0    | 0    | 0    | $L^3$            |
| ベルマサリ           | 4.5  | 3.6  | 10.0 | 0    | $L^3$            |
| 疫病抵抗性台木品種 A(他社) | 0    | 0    | 10.0 | 10.0 | —                |
| 疫病抵抗性台木品種 B(他社) | 7    | 7    | 10.0 | 10.0 | —                |

※  $L^3$  はPMMoV(P1.2)に対して抵抗性を示す。(野菜茶業研究所研究成果情報から引用)

※ 販売種子は第3リン酸ソーダ液による洗浄を実施済みです。

※ 種子は当センター会員の全国農業協同組合連合会長野県本部及び各JA並びに長野県種苗生産販売協同組合各種苗店を通じ販売しております。

一般社団法人 長野県原種センター

長野市松代町大室2417-3

TEL 026-278-9229 FAX 026-278-9369